

地域おこし協力隊に着任し、2年目が始まりました。昨年度はSNSでの魅力発信をメインに活動し、多くの方々に阿寒町を知つてもらうためのキッカケづくりに取り組んできました。今年度は、魅力発掘や情報発信を継続しながら、実際に阿寒町へ来てもうキッカケづくりに取り組んでいきます。



春が来ました!



また、今後は阿寒町に興味を持つてくれた方々や移住希望者に、より具体的な移住サポートができるよう取り組んでいきたいと考えています。そのほかにも新しい企画や事業を検討中ですので、決まり次第お知らせします。

昨年度行った活動の成果や今後の活動については、4月17日に開催予定の「活動報告展示会」にて詳しくお話しします。活動報告会のほか、町に対する想いをみんなで話す交流会も行いますので、たくさんのご参加をお待ちしています！

その中の取り組みの一つとして「モニターシアーカー」を7月から冬季にかけて複数回実施予定です。道東に興味がある方々に阿寒町の暮らしを体験してもらえるよう、町の人と直接関わることのできるようなツアーにしていきたいと考えています。



3月の活動報告

3月1日、釧路市生涯学習センター「まなぼっと幣舞」にて行われた「釧路管内地域おこし協力隊ミーティング」に参加し、協力隊OBや管内で活動する地域おこし協力隊と交流しました。また、3月7日には阿寒町内に工房を持つお取り寄せスイーツのお店「パティスリージャンレイ」店主の菊田玲子さんを取材しました。

先月の通信(3月号)にて、活動報告会の開催は「3月中旬予定」とお知らせしていましたが、まん延防止等重点措置延長に伴い、4月17日に延期しました。なお、今後の新型コロナウィルス感染拡大状況により、開催時期の変更の可能性があります。活動報告会の詳細は、別紙のチラシにてご確認ください。

SNSで発信中！



Facebook・Twitterでは日々の活動、Instagramでは阿寒町のお店やおすすめスポット、イベントなどを発信しています！是非ご覧ください。

農村地域人材

育成推進員



小川 周次

昨年度を振り返って…



9月より協力隊に着任し、約半年が過ぎました。色々なことに挑戦させていただき感謝しております！今後はさら

に「扱い手対策」について重点をおきながら、課題の見える化に取り組みたいと思っております!!



アドベンチャーラベル

阿寒湖

推進員



アーネスト モク

人と人の繋がりでATの輪を広げたい！



協力隊初年度は自分たちがアドベンチャーラベル(AT)について実際に体験し、ゼロから学ぶことに重きを置いた約半年でした。今年度はその中

で培った経験や人との出会いを活かして「人と人をつなぐ」を形にしていきます。地域の中でATに対して興味を持ってくれる人をどんどん増やし、海外に向けては商談等を通してこの地域の魅力と可能性を発信して足を運ぶきっかけを作り、2023年開催のアドベンチャー・ラベル・ワールド・サミットに向けて準備を進めています！



普及推進員

観光振興・地場産品

音別中学校で使用されました！



前号で紹介しました、富貴紙の組立てランタンキットが、音別中学校と徳島県の鷺敷(わじき)中学校でのオンライン

交流会の記念制作として使用されました。両校はそれぞれの地域が和紙の産地であることや、大塚製薬の工場があることで、交流を深めています。音別中の生徒が組立て方を教えるながら制作し、ランタンに火がともると歓声が沸きました。釧路市の和紙文化を伝えるツールとして、釧路市その他の中学校でもご利用いただけたら嬉しいです。

